

問1 国会による憲法改正の発議が行われた後のプロセスにおいて、憲法改正が成立し、施行されるまでの流れを説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 各都道府県議会で採決が行われ、3分の2以上の議会が賛成した場合、天皇が公布する。 | 2. 国民投票が実施され、有効投票の過半数の賛成が得られた場合、天皇が国民の名で公布する。 | 3. 国民投票が実施され、全有権者の過半数の賛成が得られた場合、内閣総理大臣が公布する。 | 4. 国民投票で有効投票の3分の2以上の賛成が得られた場合、最高裁判所長官が公布する。 |
|---|---|--|---|

問2 現代の民主主義社会において、地域の課題解決に向けて行われる「社会的合意の形成」の進め方として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 対立する意見を排除せず、多角的な視点から話し合いを行い、社会全体が納得できる共通の結論を導き出す。 | 2. 話し合いにかかる時間を短縮して効率を上げるため、少数の代表者のみで意思決定を行う。 | 3. 専門的な知識を持つ行政機関の判断を優先し、住民は決定された方針に従うことに専念する。 | 4. 住民同士の対立を避けることを最優先し、課題に対する明確な結論を出さずに現状を維持する。 |
|--|--|---|--|

問3 経線が30度間隔で引かれている地図において、イギリスを通る本初子午線から西側に数えて5本目の経線上にアメリカ合衆国のニューオーリンズが位置しているとします。このとき、イギリスとニューオーリンズの間には何時間の時差が生じますか。 (2024年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 1. 5時間 | 2. 20時間 | 3. 10時間 | 4. 15時間 |
|--------|---------|---------|---------|

問4 日本の経済や日常生活において、円安が進行することで生じる現象と、その理由の説明として正しいものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 原材料を海外に依存している製品の価格が上昇する。理由は、円の価値が下がることで、同じ量の輸入を行う際により多くの円を支払う必要があるため。 | 2. 日本の家計にとって輸入品が安く買えるようになる。理由は、円安によって外国の製品を日本国内で販売する際の円建て価格が下落するため。 | 3. 国内のデフレ（物価下落）が進行する。理由は、円安により安価な外国製品が大量に流入し、国内製品の価格を下げざるを得なくなるため。 | 4. 輸出企業の国際競争力が低下する。理由は、円安によって海外市場での日本製品の価格が上昇し、他国製品に比べて割高になるため。 |
|--|---|--|---|

問5 中国、日本、ASEAN（東南アジア諸国連合）の3つの地域を比較した統計において、面積と国内総生産（GDP）が最大である一方で、一人あたりのGDPは日本よりも低くなっている地域はどこですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|----------|-------|--------|
| 1. 日本 | 2. ASEAN | 3. 中国 | 4. インド |
|-------|----------|-------|--------|

問6 「朝倉孝景条々」や「甲州法度次第」といった分国法の中に見られる、戦国大名による統治の具体的な特徴として正しいものを一つ選びなさい。 (2023年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|---|
| 1. すべての土地と人民は天皇に帰属するという公地公民の原則を再確認した | 2. 将軍の許可なく大名同士が婚姻を結ぶことを禁じ、参勤交代の義務を明文化した | 3. キリシト教を保護し、ヨーロッパとの自由貿易を領国内の全ての商人に奨励した | 4. 家柄に関わらず有能な人材を登用するルールや、許可なく城を構えることを禁止する規定を設けた |
|--------------------------------------|---|---|---|

問7 ある地点の気象データにおいて、6月から9月にかけて降水量が200mmから300mmを超える大きな山があり、逆に12月から2月にかけては50mmを下回るほど降水量が少なく推移しています。このような気候特性を持つ地域で行われている人々の工夫や産業の様子として、適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 年間を通じて雨が少ないため、水不足に備えて「ため池」を多く作り、農業用水を確保している。 | 2. 初夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響による冷害を防ぐため、寒さに強い品種の米を栽培している。 | 3. 冬の乾燥した晴天を利用して、干し柿などのドライフルーツや干物を生産する加工業が行われている。 | 4. 冬の豪雪から家を守るために、1階部分が雪に埋もれないよう「高床」にしたり「落とし屋根」にしたりしている。 |
|---|--|---|---|

問8 日本の経済成長率に大きな影響を与えた出来事とその時期の経済状況の説明として、背景や因果関係が最も適切なものはどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. バブル経済の崩壊により、資産価格の下落とともに企業の投資や個人の消費が冷え込み、長期間の低成長を招いた。 | 2. 1960年代は、バブル経済の影響によって経済成長率が初めてマイナスを記録し、経済が混乱した時期である。 | 3. 1970年代の石油危機は、日本が低成長から高度経済成長へと移行するきっかけとなった。 | 4. 2008年の世界金融危機により、世界的な需要が高まったことで、日本の経済成長率は過去最高水準まで上昇した。 |
|---|--|---|--|

問9 日本国憲法が保障する基本的人権のうち、国家権力によって個人の行動が不当に制限されないよう、法律の定める「正当な手続き」がなければ逮捕や刑罰を科されないとする権利を何といいますか。 (2023年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|------------|----------|----------|
| 1. 居住・移転の自由 | 2. 経済活動の自由 | 3. 精神の自由 | 4. 身体の自由 |
|-------------|------------|----------|----------|

問10 アフリカ大陸の北東部に位置するエジプトは、大部分が砂漠気候に属していますが、ある大河の流域では古くから文明が発達しました。この、南から北へと流れ地中海に注ぐ、世界最長級の河川の名前として正しいものを選んでください。 (2023年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. アマゾン川 | 2. コンゴ川 | 3. メコン川 | 4. ナイル川 |
|----------|---------|---------|---------|

問11 日明貿易において「勘合」と呼ばれる札が使用された理由として、当時の日本の立場を踏まえた説明はどれか。 (2024年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 元寇以来の敵対関係を解消するために、日本側から明の皇帝へ贈る貢ぎ物の総額を管理するため。 | 2. 明の皇帝に従う「臣従」の形をとった正式な貿易船と、沿岸部を荒らしていた倭寇（海賊）を区別するため。 | 3. 日本が明の領土の一部であることを証明し、日本の商人が明の国内で自由に商売を行う許可を与えるため。 | 4. キリシト教の布教を目的とするヨーロッパの船を排除し、仏教文化のみを輸入する制限を設けるため。 |
|---|--|---|---|

問12 朝鮮半島で高句麗・新羅・百済が勢力を競っていた時代の文化交流について、百済から日本へ仏教が伝えられた主な理由として考えられる、当時の国際情勢を反映した説明はどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 高句麗が中国と協力して日本を攻撃しようとしたため、百済が日本に降伏を勧めた。 | 2. 百済が新羅や高句麗に対抗するため、日本との軍事的・外交的なつながりを深めようとした。 | 3. 日本が朝鮮半島全体を支配下に置いたため、百済が貢ぎ物として仏像を献上した。 | 4. 新羅が仏教を禁止したため、百済が周辺国へ仏教を避難させる必要があった。 |
|---|---|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 国民投票が実施され、有効投票の過半数の賛成が得られた場合、天皇が国民の名で公布する。	国会の発議を受けた後、国民が直接その是非を判断する「国民投票」が行われます。ここで必要な賛成は「有効投票の過半数」です。国民投票で承認された改正案は、天皇が「国民の名で」憲法改正を公布することになります。この一連の流れは主権が国民にあることを示しています。
問2	答え 1 対立する意見を排除せず、多角的な視点から話し合いを行い、社会全体が納得できる共通の結論を導き出す。	民主主義における合意形成は、単に多数決で決めることや効率を求めるのではなく、多様な立場の人々の意見を調整し、関係者が納得できる解決策を探るプロセスが重要です。対立を避けるのではなく、異なる意見を検討材料として取り入れることで、地域全体の利益につながる質の高い合意が可能になります。
問3	答え 3 10時間	地球は24時間で360度回転するため、1時間あたりの経度差は15度（ $360 \div 24$ ）となります。問題文では30度間隔の経線が5本分西にあるため、ニュージーランドは経度150度（ 30×5 ）の位置にあることがわかります。この150度を15度で割ると、10時間という時差が導き出されます。
問4	答え 1 原材料を海外に依存している製品の価格が上昇します。理由は、円の価値が下がることで、同じ量の輸入を行う際により多くの円を支払う必要があるため。	円安になると、日本円の購買力が低下するため、エネルギー資源や食料品などの輸入価格が上昇します。これが企業活動における「コスト」を増大させ、結果として消費者物価の上昇（インフレ）を招きます。一方で、輸出企業にとっては、海外で外貨（ドルなど）で売り上げた利益を円に換算した際の金額が増えるため、一般的には有利に働くと考えられています。
問5	答え 3 中国	中国は広大な国土を持ち、国内総生産（GDP）の総額では世界有数の規模を誇りますが、人口が非常に多いため、国内総生産を人口で割って算出される「一人あたりのGDP」は、日本などの先進国と比較すると低い水準に留まっています。一方、日本は面積こそ最小ですが、一人あたりのGDPはこれら3つの地域の中で最も高い数値を示します。
問6	答え 4 家柄に関わらず有能な人材を登用するルールや、許可なく城を構えることを禁止する規定を設けた	戦国大名は生き残りをかけて、実力主義による人材登用（朝倉孝景条々など）や、家臣が勝手に拠点を作って反乱するのを防ぐための城郭の制限を行いました。選択肢にある「婚姻の禁止や参勤交代」は江戸時代の武家諸法度の内容であり、「公地公民」は飛鳥時代の制度です。
問7	答え 3 冬の乾燥した晴天を利用して、干し柿などのドライフルーツや干物を生産する加工業が行われている。	夏に雨が多く冬に乾燥するという特徴は太平洋側の気候を示しています。この冬の乾燥した晴天と山越えの強い風は、農産物や水産物を乾燥させるのに適しており、干し柿、切り干し大根、干物などの伝統的な食品加工に利用されてきました。ため池は瀬戸内の気候、豪雪対策は日本海側の気候、やませは東北地方の太平洋側の特有の課題です。
問8	答え 1 バブル経済の崩壊により、資産価格の下落とともに企業の投資や個人の消費が冷え込み、長期間の低成長を招いた。	1980年代後半からの過剰な投機によるバブル経済が1991年頃に崩壊すると、株価や地価が急落し、日本経済は深刻な不況に陥りました。これ以降、企業や家計の心理が慎重になり、経済成長率は低水準にとどまる「失われた30年」とも呼ばれる状況が生まれています。2008年の世界金融危機では輸出の減少などから大幅なマイナス成長となるなど、外部要因による変動も激しくなっています。
問9	答え 4 身体的自由	個人の行動が物理的に拘束されることは人権への重大な制約となるため、憲法第31条では「法律の定める手続によらなければ、その生命若しくは自由を奪はれ、又はその他の刑罰を科せられない」と規定されています。これは、犯罪捜査や刑事裁判において、あらかじめ定められた適正なルールを守ることを国家に義務付けることで、不当な人権侵害を防ぐ目的があります。
問10	答え 4 ナイル川	エジプトは「ナイルの賜物」という言葉があるように、ナイル川の定期的な氾濫がもたらす肥沃な土壌によって古代文明が繁栄しました。この河川はアフリカ大陸を北上して地中海に注いでおり、乾燥した地域における貴重な水資源となっています。
問11	答え 2 明の皇帝に従う「臣従」の形をとった正式な貿易船と、沿岸部を荒らしていた倭寇（海賊）を区別するため。	当時の東アジアでは倭寇（海賊）の活動が活発化しており、明はこれを取り締まるよう日本に求めていました。足利義満は明の皇帝に対して臣下となる形式（臣従）をとって国交を樹立し、正式な貿易船であることを証明するために、明から交付された「勘合」という札を合わせる方式を採用しました。これにより、私的な密貿易や海賊行為である倭寇と、幕府が公認する朝貢貿易を明確に区別しました。
問12	答え 2 百済が新羅や高句麗に対抗するため、日本との軍事的・外交的なつながりを深めようとした。	6世紀の朝鮮半島では、高句麗、新羅、百済の三つの国が激しく対立していました。百済は軍事的に有利な立場を築くため、日本との友好関係を重視しました。そのため、当時の先進文化であった仏教を日本へ伝えることで、外交的な信頼関係を築き、日本からの支援を得ようとする意図があったと考えられています。